



Banco MUFG Brasil S.A.
Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

			8月8日	8月9日	8月12日	8月13日	8月14日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.9190	3.9430	3.9850	3.9680	4.0520	+0.0840
	BRL/JPY	Spot	27.050	26.800	26.42	26.93	26.13	-0.80
	EUR/USD	Spot	1.1183	1.1200	1.1215	1.1171	1.1139	-0.0032
	USD/JPY	Spot	106.03	105.70	105.29	106.74	105.88	-0.86
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	5.420 5.336	5.030 5.306	5.364 5.303	5.096 5.316	5.394 5.368	+0.298 +0.052
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	2.635 2.396	2.634 2.398	2.699 2.392	2.849 2.545	2.836 2.538	-0.013 -0.007
株式	Bovespa指数	104,115.20	103,996.20	101,915.30	103,299.50	100,258.00	-3,041.50	
CDS	CDS Brazil 5y	131.71	132.38	134.90	134.43	140.05	+5.62	
商品	CRB指数	170.322	172.091	170.623	173.087	170.645	-2.44	

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

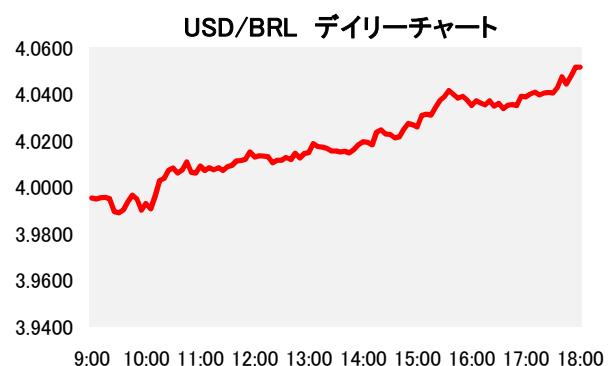
イベント	予想	実績	前回
(米)MBA住宅ローン申請指数	--	21.70%	5.30%
(米)輸入物価指数(前月比)	-0.10%	0.20%	-1.10%
(米)輸入物価指数(前年比)	-2.00%	-1.80%	-2.00%
(米)輸出物価指数(前月比)	-0.10%	0.20%	-0.60%
(米)輸出物価指数(前年比)	--	-0.90%	-1.60%

3. 要人コメント

トランプ米大統領	「米国の問題は金融当局だ。過去の利上げは幅もスピードも行き過ぎていた」
----------	-------------------------------------

4. トピックス

- 本日は世界的に景気後退のシグナルが散見されたことから、レアルは反落。中国の7月鉱工業生産が2002年以来の低い伸びにとどまつたほか、欧州経済の牽引役であるドイツも3四半期ぶりにマイナス成長に陥った。また米国と英国では2年債と10年債の利回りが逆転。長短金利の逆転は将来のリセッションのシグナルとされることから、グローバルスローダウンに対する懸念が高まった。これらを受け、円、スイスフランやドルなどの安全資産が買われる一方、株式や新興国通貨などのリスク資産は軒並み売られた。レアルは3.9980での寄り付き直後に日中高値3.9890を付けたものの、その後下落を続け、結局日中安値となる4.0520でクローズ。
- 本日、米国においてグローバル金融危機直前の2006年以来初めて2年債と10年債利回りが逆転した。米国では1980年台後半以降かかる逆転現象は3回(1989年、2000年、2006年)観察されており、それらの約1年後に必ずリセッション(2期連続マイナス成長)に陥ってきた。足許、Liborや米国短期証券(所謂T-Bill)利回りなどの短期金利と10年債利回りは既に逆転しておりネガティブキャリーの状況だったが、2年債と10年債利回りも逆転するに至り、市場における景気後退への懸念が一段と高まったものとみられる。



9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00 18:00

出所:Bloomberg